

1. 石勝エクステリア報告書(幹折損調査)のポイント

正式名称:「西荻北二丁目計画ケヤキ機器診断業務報告書」(2023年11月)

- (1) 空洞率が高い  
<報告書からの抜粋は略>
- (2) ベッコウタケによる腐朽  
<報告書からの抜粋は略>

2. 石勝エクステリア報告書(幹折損調査)は信頼に値するか

- 資料①: 藤井英二郎先生提供資料
- 資料②: 令和3年度東京都街路樹診断マニュアル p.18,19
- 資料③: 街路樹の倒伏対策の手引き(第1章倒伏・落枝の発生要因 p.1-19)

(1) 東京都街路樹診断マニュアルの変更

- ・平成26年度(2014年度)では、空洞率による判定(資料①p.1 表Ⅲ-3・2 腐朽度判定基準)。
- ・令和3年度(2021年度)では、活力度による判定(資料①p.1 表Ⅲ-4・1 総合判定基準)に変更

(2) 空洞率と倒木の関係 (ご神木けやきの半径 R は約 72.3cm)

資料①p.2・空洞率が高いほど落枝・倒木の確率が高まるのは幹半径 R が 62~63cm まで(図1)。  
 資料①p.3・ $t/R < 0.3$ (空洞率 > 約 50%)でも、とりわけ太い木( $R > 62\sim 63\text{cm}$ )では多くの立木が存在。  
 樹齢が増して年輪幅が小さくなると、材の強度が増す。防護帯(p.9)ができることもある。  
 資料①p.4・ $t/R$  が低い(空洞率が大きい)ほど破損木が多いわけではない。  
 資料①p.5・幹が太くなるほど  $t/R$  の低い(空洞率の大きい)立木が多くなる傾向。  
 これらのデータにより、「空洞率による判定」→「活力度による判定」に変わったと思われる。

(3) 活力度による判定

資料②p.18 表Ⅲ-2・1 活力判定基準表

表Ⅲ-2・1 活力判定基準表

樹勢・樹形の活力度 (表Ⅲ-2・2)	活力判定
どちらも1又は2	健全か健全に近い
3がある(4、5はない)	注意すべき被害
4はあるが、5はない	著しい被害
5がある	不健全 (撤去・植替え)

資料②p.19 表Ⅲ-2・2 樹勢・樹形の活力度診断基準表

・最上段の絵によれば、ご神木ケヤキは、1又は2(3ではない)。∴A 健全か健全に近い

○ご神木樹勢についての吉岡賢人氏メールでのコメント

ご質問いただきました樹勢について、今回の診断は外観診断ではないので書くスペースがありませんでしたが、5段階評価で2として良いと思います。

1と2にそれほど大きな差はありませんが、しいて言えば樹冠内部に枯枝大が散見されるため、1よりはやや劣るとして2としたいと思います。

3もしくは4となる場合には梢端部に衰退が見られることなど、樹勢が明確に衰退傾向にあることがポイントとなりますが、今回は樹勢衰退の兆候は見られませんでした。

#### (4) ベッコウタケについて

○ベッコウタケは、**白色腐朽菌かつ心材腐朽菌**

資料③p.1-19によれば、

- **褐色腐朽菌が木材の強度を急速に低下させる**のに対し、**白色腐朽菌による強度の低下は徐々に起こる**ことが多い。
- **辺材腐朽菌が樹木の生きている組織（辺材）を腐朽させる**ため、**侵された部分が枯死する**のに対し、**心材腐朽菌は、樹木の生きた組織には侵入しないため、多くの場合は生育に対して直接的な被害になることはない。**が、樹体の支持機能の低下により倒伏の要因となる。

○菌やウィルスに感染しても、樹勢が健全であれば衰退していくことはない。

人が菌・ウィルスに感染したり、がん細胞が生じたりした場合と同じ。

○ご神木けやきの樹勢について藤井先生も吉岡氏も全く心配されていない（上掲コメント参照）。

#### (5) 石勝エクステリア報告書(幹折損調査)の信頼性

**<報告書に、測定方法及診断については東京都街路樹診断マニュアルに準拠する旨の記載あるも抜粋は略>**

- 東京都街路樹診断マニュアルの平成26年度版から令和3年度版への変更を踏まえていれば、「空洞率による判定」ではなく、「活力度による判定」になったはず。
- したがって、「東京都が作成した街路樹診断マニュアルに準拠する」としながら、空洞率による判定をしている石勝エクステリア報告書(幹折損調査)は、石勝エクステリアが、次の①,②のいずれかを行なったことを物語っている。

①東京都街路樹診断マニュアルの変更を知らなかった。

②東京都街路樹診断マニュアルの変更を知っていたが、知らないふりをした。

#### **結 論**

上記①,②のいずれであれ、石勝エクステリア報告書(幹折損調査)は、信頼に値する報告書ではなく、ご神木けやき伐採の根拠になるものではない。

[補足：藤井先生によれば、ご神木に付けられたワイヤーは、緩みがなさすぎ→自立力を損なう]